

# 貸借対照表

平成27年3月31日

株式会社JALスカイ仙台

単位： 円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>	(154,260,719)	<b>【流動負債】</b>	(26,301,352)
現金・預金	382,436	営業未払金	621,758
営業未収入金	22,702,709	未払法人税個別帰属類	4,994,828
短期前払費用	163,363	未払法人税等	2,798,700
短期貸付金	129,080,007	未払消費税	9,790,900
繰延税金資産	607,544	未払費用	6,911,654
その他流動資産	1,324,660	その他流動負債	1,183,512
<b>【固定資産】</b>	(13,658,862)	<b>【固定負債】</b>	(35,674,159)
(有形固定資産)	(2)	退職給付引当金	35,674,159
工具器具備品	232,000	負債の部合計	61,975,511
工具器具備品減価償却累計額	△231,998	<b>純 資 産 の 部</b>	
(無形固定資産)	(185,366)	株主資本	105,944,070
電話加入権	185,366	<b>【資本金】</b>	(10,000,000)
(投資その他の資産)	(13,473,494)	<b>【資本剰余金】</b>	(20,000,000)
長期貸付金	2,317,954	資本準備金	20,000,000
敷金	230,000	<b>【利益剰余金】</b>	(75,944,070)
長期前払費用	5,298,801	利益準備金	2,390,915
繰延税金資産	5,626,739	(その他利益剰余金)	(73,553,155)
		別途積立金	20,000,000
		繰越利益剰余金	53,553,155
		純資産の部合計	105,944,070
<b>資産の部合計</b>	<b>167,919,581</b>	<b>負債・純資産の部合計</b>	<b>167,919,581</b>

# 個別注記表

自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日

株式会社JALスカイ仙台

## I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### 1. 固定資産の減価償却の方法

#### (1) 有形固定資産(リース資産を除く)

定率法(ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)については定額法)を採用しております。

#### (2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

#### (3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。なお、リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の適用初年度開始前のリース取引については、通常の賃貸借取引にかかる方法に準じた会計処理によっております。

### 2. 引当金の計上基準

#### (1) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。会計基準変更時差異(13,581千円)は、15年にわたり均等償却しております。

### 3. 収益及び費用の計上基準

#### (1) 収益の計上基準

役務提供基準により計上しております。

#### (2) 費用計上基準

発生主義により認識し計上しております。

### 4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

#### (1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

#### (2) 資産除去債務に関する会計基準の適用

当社は、賃貸借契約に基づき使用する事務所等について、退去時における原状回復に係る債務は有していないため、当該債務に見合う資産除去債務は計上しておりません。

以上